

アトリア「アートさんぽ」参加者、国際箸会館へ お箸の歴史やマナーなどを学び、箸絵付けを楽しむ！！

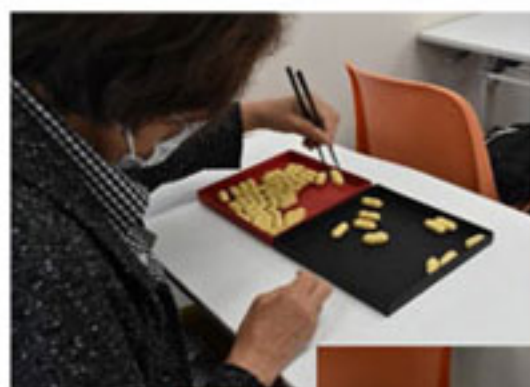
アート施設「川口市立アートギャラリー・アトリア」は、JR 川口駅東口近くに位置する川口市民のアート活動の拠点です。活動の一つに散歩しながら街中アートを楽しむ「アートさんぽ」があり、「国際箸学会を訪問してお箸について学ぶ」はアトリアとして初めての企画でした。

2022年5月3日(祝) 13時30分に20代から70代までの男女6人の参加者がアトリアを出発、10分ほど歩いて、国際箸学会の活動拠点・国際箸会館に到着しました。

新型コロナウイルス感染防止策を徹底したうえで、早速、お箸の教室が開催されました。鈴木道こ講師がお箸の歴史やマナーなどをモニターに画像を表示しながら解説。限られた時間でもあり、これだけは知っていただきたいことをお伝えしましたが、皆さんとても熱心に聞いてくださいました。

続いて、マイ箸作りです。用意された箸を自分の手に合った長さに切り、紙やすりで形を整えた後にお箸にポスカで絵付けをします。みんな違ってみんないい！個性溢れる素敵な作品が誕生しました。

最後は全員で箸ゲームを楽しみ、16時に解散。箸会館に着いたときは緊張気味の方もいらっしゃいましたが帰りには「楽しかった！」「お箸の仕上がりが楽しみです！」と笑顔で話してくださいしたのは、何よりうれしい一言でした。



※絵付けされたお箸は専門業者によるコーティングを経て完成

